



2026年12月期 第2四半期（中間期） 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月5日

上場会社名 GMOフィナンシャルホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 7177 URL <https://www.gmofh.com/>
代表者（役職名） 代表執行役会長兼社長 CEO（氏名） 高島 秀行
問合せ先責任者（役職名） 常務執行役 CFO（氏名） 山本 樹（TEL） 03-6221-0183
半期報告書提出予定日 2026年8月5日 配当支払開始予定日 2026年9月18日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト・機関投資家向け／ライブ配信のみ）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年12月期中間期	29,544	9.9	27,095	8.3	10,350	5.9	10,261	13.3	6,524	5.0
2025年12月期中間期	26,893	2.9	25,026	3.6	9,776	97.7	9,054	104.4	6,211	298.6

（注）包括利益 2026年12月期中間期 6,125百万円（2.0％） 2025年12月期中間期 6,002百万円（160.4％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	55.30	—
2025年12月期中間期	52.65	—

（注）2026年12月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、2025年12月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年12月期中間期	1,315,649	56,677	4.3
2025年12月期	1,406,809	53,017	3.8

（参考）自己資本 2026年12月期中間期 56,622百万円 2025年12月期 52,846百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	13.80	20.43	14.87	8.48	57.58
2026年12月期	13.69	14.45			
2026年12月期（予想）			14.45	14.45	57.04

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

当社及び連結子会社の主な事業である証券・FX事業及び暗号資産事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、CFD売買代金、暗号資産売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1 社 (社名) GMO少額短期保険株式会社、除外 1 社 (社名)

(注) GMO少額短期保険株式会社は、2026年3月27日付でLASHIC少額短期保険株式会社から商号変更しております。

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年12月期中間期	122,091,903株	2025年12月期	122,091,903株
2026年12月期中間期	4,102,599株	2025年12月期	4,102,585株
2026年12月期中間期	117,989,309株	2025年12月期中間期	117,989,360株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、四半期ごとの継続的かつ安定的な配当の実施を基本方針とし、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向を65%以上、加えて、DOE (連結株主資本配当率) 10%を下限指標として設定しております。本方針に基づき、2026年12月期につきましては、1株当たり配当金を「年57円04銭」とし、四半期ごとに配当を実施してまいります。詳細は、2026年7月27日付で開示いたしました「2026年12月期第2四半期 (中間期) 連結決算速報及び配当予想の修正 (増配) に関するお知らせ」をご参照ください。

当社は、2026年8月5日にライブ配信での決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容 (動画) については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 2026年12月期第2四半期末の配当について	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	9
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	12
(セグメント情報等の注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)	13
(企業結合等関係)	13
3. その他	15
(1) 連結損益計算書の四半期推移	15

GM0フィナンシャルホールディングス株式会社及びGM0フィナンシャルホールディングス株式会社の連結子会社を以下「GM0-FH」と記載します。

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の営業収益は29,544百万円（前年同期比9.9%増）、純営業収益は27,095百万円（同8.3%増）、営業利益は10,350百万円（同5.9%増）、経常利益は10,261百万円（同13.3%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は6,524百万円（同5.0%増）となり、中間連結会計期間として過去最高業績となりました。

セグメント別では、証券・FX事業は、外国為替市場のボラティリティ低下を受けて店頭FXが減収となった一方、CFD収益は第1四半期に記録した過去最高水準からは減少したものの、引き続き高水準を維持し、全体業績に寄与しました。また、金利上昇を背景とした預託金運用収益の伸長に加え、信用取引収益も堅調に推移し、金融収益は増収となりました。暗号資産事業は、暗号資産市場の低迷を受けて減収減益となりました。

詳細は、本日TDnet及び当社ウェブサイトで開示いたしました「2026年12月期第2四半期 決算説明資料」をご参照ください。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債、純資産の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当中間 連結会計期間末	増減額
総資産	1,406,809	1,315,649	△91,160
負債	1,353,792	1,258,972	△94,820
純資産	53,017	56,677	3,660

(総資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は1,315,649百万円(前期末比91,160百万円の減少)となりました。これは主に、現金及び預金の減少26,751百万円、利用者暗号資産の減少111,666百万円、信用取引資産の増加34,830百万円によるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は1,258,972百万円(前期末比94,820百万円の減少)となりました。これは主に、預り暗号資産の減少111,666百万円、受入保証金の増加24,411百万円によるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は56,677百万円(前期末比3,660百万円の増加)となりました。これは主に、利益剰余金の増加3,908百万円によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は、営業活動による支出が17,017百万円、投資活動による支出が2,338百万円、財務活動による支出が7,609百万円となった結果、当中間連結会計期間末には前期末比26,871百万円減の111,949百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、17,017百万円のマイナスとなりました。これは主に、税金等調整前中間純利益の計上9,978百万円、利用者暗号資産の減少による収入111,666百万円、信用取引資産の増加による支出34,830百万円、支払差金勘定の増加による支出12,647百万円、預り暗号資産の減少による支出111,666百万円、受入保証金の増加による収入24,357百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,338百万円のマイナスとなりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出333百万円、投資有価証券の取得による支出1,950百万円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、7,609百万円のマイナスとなりました。これは主に、長期借入れによる収入10,600百万円、長期借入金の返済による支出4,211百万円、社債の償還による支出9,813百万円、配当金の支払2,618百万円があったことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

GM0-FHの主な事業である証券・FX事業及び暗号資産事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、CFD売買代金、暗号資産売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

（4）2026年12月期第2四半期末の配当について

当社は、株主の皆様への利益還元を最重要課題の一つと位置付け、将来成長に向けた内部留保の充実との最適なバランスを図りながら、収益性・成長性の向上及び財務基盤の一層の強化を踏まえ、四半期ごとの継続的かつ安定的な配当の実施を基本方針としています。具体的には、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向を65%以上とし、加えて、株主資本の効率的な活用を重視する観点から、DOE（連結株主資本配当率）10%を下限指標として設定しています。

上記方針に基づき、2026年12月期第2四半期連結業績を踏まえた結果、当第2四半期末の配当については、1株当たり14円45銭といたしました。

詳細は、2026年7月27日付で開示いたしました「2026年12月期第2四半期（中間期）連結決算速報及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	138,894	112,143
預託金	537,644	545,410
利用者暗号資産	360,426	248,760
信用取引資産	94,810	129,640
有価証券担保貸付金	12,940	5,627
短期差入保証金	69,294	81,415
支払差金勘定	115,378	128,040
その他	43,598	30,240
貸倒引当金	△355	△220
流動資産合計	1,372,631	1,281,058
固定資産		
有形固定資産	1,300	1,335
無形固定資産		
のれん	8,133	7,674
その他	6,476	5,996
無形固定資産合計	14,609	13,670
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,924	3,436
その他	34,716	35,271
貸倒引当金	△19,372	△19,122
投資その他の資産合計	18,267	19,584
固定資産合計	34,177	34,591
資産合計	1,406,809	1,315,649
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	28,349	28,792
有価証券担保借入金	9,602	11,973
預り金	71,934	63,481
預り暗号資産	360,426	248,760
受入保証金	584,409	608,821
受取差金勘定	24,819	26,608
短期借入金	138,900	137,200
1年内償還予定の社債	9,826	11,026
1年内返済予定の長期借入金	12,785	18,730
未払法人税等	2,681	4,105
賞与引当金	220	311
役員賞与引当金	-	343
その他	28,513	27,756
流動負債合計	1,272,470	1,187,911

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
固定負債		
社債	26,036	15,023
長期借入金	53,780	54,223
繰延税金負債	200	111
退職給付に係る負債	144	128
保険契約準備金	-	7
関係会社整理損失引当金	-	205
その他	276	279
固定負債合計	80,437	69,978
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	884	1,081
特別法上の準備金合計	884	1,081
負債合計	1,353,792	1,258,972
純資産の部		
株主資本		
資本金	705	705
資本剰余金	2,253	2,361
利益剰余金	48,977	52,885
自己株式	△2,297	△2,297
株主資本合計	49,638	53,655
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	495	336
繰延ヘッジ損益	157	138
為替換算調整勘定	2,554	2,491
その他の包括利益累計額合計	3,207	2,966
新株予約権	-	17
非支配株主持分	170	37
純資産合計	53,017	56,677
負債純資産合計	1,406,809	1,315,649

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
営業収益		
受入手数料	2,346	1,433
トレーディング損益	20,244	22,362
金融収益	2,921	4,228
その他の営業収益	74	20
その他の売上高	1,307	1,498
営業収益合計	26,893	29,544
金融費用	1,433	1,981
売上原価	434	466
純営業収益	25,026	27,095
販売費及び一般管理費		
取引関係費	6,244	6,623
人件費	2,600	3,291
不動産関係費	1,999	2,078
事務費	1,570	2,066
減価償却費	982	984
租税公課	762	1,001
貸倒引当金繰入額	390	△11
のれん償却額	535	547
その他	162	163
販売費及び一般管理費合計	15,249	16,745
営業利益	9,776	10,350
営業外収益		
デリバティブ利益	115	92
受取配当金	50	56
投資事業組合運用益	10	56
その他	51	119
営業外収益合計	227	324
営業外費用		
為替差損	813	338
投資事業組合運用損	109	69
社債発行費	24	-
その他	2	5
営業外費用合計	950	413
経常利益	9,054	10,261

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年6月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年1月1日 至 2026年6月30日）
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	10	-
その他	0	-
特別利益合計	11	-
特別損失		
金融商品取引責任準備金繰入	-	197
投資有価証券評価損	-	71
固定資産除却損	4	10
顧客損失補填金	36	-
減損損失	0	-
その他	-	2
特別損失合計	41	282
税金等調整前中間純利益	9,023	9,978
法人税、住民税及び事業税	3,439	4,109
法人税等調整額	△524	△496
法人税等合計	2,914	3,613
中間純利益	6,109	6,365
非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△102	△158
親会社株主に帰属する中間純利益	6,211	6,524

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
中間純利益	6,109	6,365
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34	△158
繰延ヘッジ損益	23	△18
為替換算調整勘定	△164	△63
その他の包括利益合計	△107	△240
中間包括利益	6,002	6,125
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	6,104	6,283
非支配株主に係る中間包括利益	△102	△158

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	9,023	9,978
減価償却費	982	984
減損損失	0	-
長期前払費用償却額	92	96
のれん償却額	535	547
貸倒引当金の増減額(△は減少)	225	△57
賞与引当金の増減額(△は減少)	△273	90
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△43	343
関係会社整理損失引当金の増減額(△は減少)	-	205
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	△10	197
受取利息及び受取配当金	△506	△513
支払利息及び社債利息	1,109	1,541
固定資産除却損	4	10
投資有価証券評価損益(△は益)	-	71
投資事業組合運用損益(△は益)	99	13
預託金の増減額(△は増加)	14,829	△7,726
利用者暗号資産の増減額(△は増加)	5,217	111,666
信用取引資産の増減額(△は増加)	13,995	△34,830
有価証券担保貸付金の増減額(△は増加)	1,034	7,313
短期差入保証金の増減額(△は増加)	7,216	△12,114
支払差金勘定の増減額(△は増加)	△17,363	△12,647
信用取引負債の増減額(△は減少)	△1,707	443
有価証券担保借入金の増減額(△は減少)	△2,947	2,370
預り金の増減額(△は減少)	1,634	△8,452
預り暗号資産の増減額(△は減少)	△5,217	△111,666
受入保証金の増減額(△は減少)	3,070	24,357
受取差金勘定の増減額(△は減少)	△6,300	1,787
その他	△605	12,670
小計	24,098	△13,317
利息及び配当金の受取額	549	512
利息の支払額	△1,096	△1,517
法人税等の支払額	△2,888	△2,735
法人税等の還付額	33	40
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,696	△17,017
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5	△126
定期預金の払戻による収入	1,641	6
有形固定資産の取得による支出	△175	△227
無形固定資産の取得による支出	△388	△333
投資有価証券の取得による支出	△200	△1,950
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△87
その他	4	380
投資活動によるキャッシュ・フロー	877	△2,338

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年6月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年1月1日 至 2026年6月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△25,327	△1,700
長期借入れによる収入	19,300	10,600
長期借入金の返済による支出	△17,657	△4,211
社債の発行による収入	4,975	-
社債の償還による支出	△13	△9,813
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△2,237	△2,618
非支配株主からの払込みによる収入	149	133
リース債務の返済による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,810	△7,609
現金及び現金同等物に係る換算差額	△276	93
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	486	△26,871
現金及び現金同等物の期首残高	115,753	138,821
現金及び現金同等物の中間期末残高	116,240	111,949

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	証券・FX事業	暗号資産事業	計			
営業収益						
受入手数料	1,099	1,246	2,346	—	—	2,346
その他	70	4	74	1,307	—	1,381
顧客との契約から生じる収益	1,169	1,250	2,420	1,307	—	3,727
トレーディング損益	18,092	2,152	20,244	—	—	20,244
金融収益	2,856	65	2,921	—	—	2,921
その他の収益	20,948	2,217	23,166	—	—	23,166
外部顧客への営業収益	22,118	3,468	25,586	1,307	—	26,893
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	3	△3	—
計	22,118	3,468	25,586	1,310	△3	26,893
セグメント利益又は損失(△)	8,413	1,616	10,029	△252	—	9,776

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療プラットフォーム事業、システム関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間(自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	証券・FX事業	暗号資産事業	計			
営業収益						
受入手数料	595	838	1,433	—	—	1,433
その他	19	0	20	1,498	—	1,519
顧客との契約から生じる収益	614	838	1,453	1,498	—	2,952
トレーディング損益	21,261	1,101	22,362	—	—	22,362
金融収益	4,115	113	4,228	—	—	4,228
その他の収益	25,376	1,215	26,591	—	—	26,591
外部顧客への営業収益	25,991	2,054	28,045	1,498	—	29,544
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	25,991	2,054	28,045	1,498	—	29,544
セグメント利益又は損失(△)	10,416	574	10,991	△640	—	10,350

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療プラットフォーム事業、システム関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当中間連結会計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)

当中間連結会計期間において、新たに株式を取得したGM0少額短期保険株式会社(旧商号:LASHIC少額短期保険株式会社)を連結の範囲に含めております。

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

当社は、2025年12月8日開催の取締役会において、LASHIC少額短期保険株式会社(以下、「LASHIC少額短期保険」)の全株式を取得し、子会社化することを決議し、2026年3月27日付で同社の全株式を取得しました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 LASHIC少額短期保険株式会社

事業の内容 少額短期保険業

② 企業結合を行った主な理由

GM0-FHは、「金融サービスをもっとリーズナブルにもっと楽しく自由に」の企業理念のもと、主に個人投資家向けに株式、FX、CFD、暗号資産など様々な金融商品をオンラインで取引できるサービスを提供する証券・FX事業、暗号資産事業を展開しております。

このたび当社は、「インターネット総合金融グループ」の実現に向けて保険分野へ参入するべく、LASHIC少額短期保険の全株式を取得いたしました。これにより、少額短期保険事業の基盤を構築し、生命保険と損害保険の兼営が可能である同事業の特性を活かして、保険分野での事業拡大を目指してまいります。

また、当社は、持続的成長に向けて成長性が期待される新規事業領域への積極投資を推進しており、2021年12月にバーチャルオフィス事業を、2024年3月に医療プラットフォーム事業を開始しています。これら新規事業の顧客基盤やニーズを少額短期保険事業と掛け合わせることで、金融分野にとどまらず多様なチャネルで保険商品を提供するとともに、各事業領域に適した商品ラインナップの拡充にも取り組み、GM0-FH全体でのシナジー創出を図ってまいります。

③ 企業結合日

2026年3月27日(株式取得日)

2026年3月31日(みなし取得日)

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

GM0少額短期保険株式会社(2026年3月27日に商号変更)

⑥ 取得した議決権比率
100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠
当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

(2) 中間連結会計期間に係る中間連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間
2026年4月1日から2026年6月30日まで

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	85百万円
取得原価		85百万円

(4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザリー費用等 9百万円

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれんの金額
83百万円

② 発生原因
主として今後の事業展開により期待される将来の超過収益力であります。

③ 償却方法及び償却期間
5年間にわたる均等償却

3. その他

(1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科目	2025年12月期				2026年12月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
営業収益	12,977	13,916	11,519	11,104	16,234	13,309
受入手数料	1,298	1,048	1,099	864	785	647
委託手数料	322	324	243	146	144	120
(内、株式・ETF等)	207	228	160	12	11	22
(内、取引所FX・取引所CFD)	114	96	82	134	133	97
引受・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	-	-	-	-	-	-
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	1	0	6	-	0	-
その他の受入手数料	974	723	849	717	641	527
トレーディング損益	9,610	10,634	8,022	7,792	12,730	9,632
金融収益	1,366	1,555	1,705	1,682	1,920	2,307
その他の営業収益	35	38	27	10	10	10
その他の売上高	667	640	664	754	788	710
金融費用	708	725	794	816	965	1,016
売上原価	200	233	204	246	252	214
純営業収益	12,067	12,958	10,520	10,041	15,017	12,078
販売費及び一般管理費	7,846	7,402	6,606	7,865	8,555	8,189
取引関係費	3,200	3,044	2,890	3,229	3,601	3,021
(内、広告宣伝費)	1,693	1,590	1,604	2,139	2,096	1,819
人件費	1,268	1,331	1,288	1,269	1,595	1,695
不動産関係費	1,008	990	977	981	1,045	1,032
事務費	762	807	775	796	1,056	1,009
減価償却費	487	494	505	505	494	490
租税公課	367	394	423	440	523	477
貸倒引当金繰入額	400	△9	△596	292	△120	109
のれん償却額	268	267	268	268	273	273
その他	83	79	73	81	85	78
営業利益	4,221	5,555	3,914	2,175	6,462	3,888
営業外収益	79	148	△60	47	292	31
営業外費用	730	219	52	△179	319	94
経常利益	3,569	5,484	3,800	2,402	6,435	3,825
特別利益	5	5	5	△6	-	-
特別損失	0	41	134	79	79	203
税金等調整前四半期純損益	3,575	5,448	3,672	2,316	6,356	3,622
法人税等	1,087	1,827	1,025	820	2,263	1,349
非支配株主に帰属する四半期純損益	△16	△86	△52	△41	△112	△46
親会社株主に帰属する四半期純損益	2,504	3,707	2,698	1,537	4,205	2,318